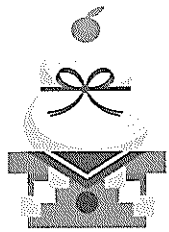


感染症の拡大を防ぎ、新型コロナウイルスと共存できる社会を作り上げていかねばなりません。また同時に、三原市の人口は2040年には現在の人口の25%減少、若年人口の減少、高齢化率の上昇が推計されていますが、それに見合った適切な医療供給体制を準備していくという課題が課されています。

2021年は厳しい年になると覚悟していますが、常に人にやさしい医療を指さそうと思っています。

いただいたサポートの更なる充実を行って参りました。

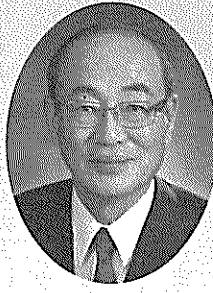
新型コロナウイルスのパンデミックは今年も続きます。



医療・介護従事者として微力ではありませんが、地域の発展に貢献したいと考えております。

両備信用組合 理事長

渡邊陽治

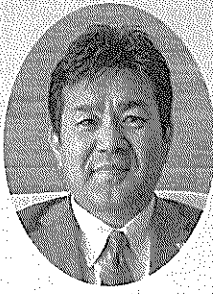


新型コロナウイルスの流行が全国に拡大する中、地域の皆さまは大変なご苦労をされていると思います。両備信用組合もコロナ対策支援や感染防止対策の徹底に努めて参りました。皆さまの多大なるご協力により新年を迎えることが出来ましたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。

金融機関を取り巻く環境は、新内閣による政策実行、今秋デジタル庁新設、金融機関再編加速化等の変革が予想され、時代の潮流は常に変化しています。今年「丑年」です。呑牛の気（満ち溢れるやる気）で、両備信用組合「原点からの再構築」地域、お客さまとの相互扶助」をスローガンに掲げ、お客さまのご繁栄を支援する機関として「金融機関からお客さま支援機関」へ変革し、お客さまと共に成長し地域の活性化に貢献してまいります。今後とも皆さまのご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

佛アースデイ・システム 代表取締役

藤本浩史



昨年は、世の中全体が激動の中、色々な対処に追われた一年だったと思います。大事な家族、友人と会うことすら出来ない分、強く想い、普段の通常が有る事に感謝する日々でもあったかと推測いたします。

弊社ではSDGs宣言をし、建設業という事業を行いながら、私達に今できることは何なのか、社員、関連業者と共にどう歩み出すのか新しいチャレンジを始めています。社内環境の整備を見直し、お客様にとって幸せな家づくりとは、良い品質・低価格・解かり易さに加えて何が必要なのか。各ブランドのブラッシュアップも含めて新しい住まいの在り方を提案していきたいと考えています。

山陽工業佛 取締役社長

高橋宏明

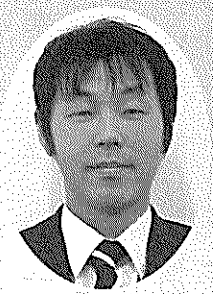


創業70周年を迎え、地域や皆様方と共に歩んで来られましたことに心より御礼申し上げます。

昨年来のコロナ禍にあつて、ホテル事業は難しい運営が続いていますが、徐々に回復基調にあります。弊社の三事業部の内、管材営業部では、配管資材の拡充と安定供給の為、鋼管専用倉庫を昨年末新設しました。空調衛生工事部門では大型工事の工期短縮と職人不足に対応する為、配管フューチャー工法によるユニット化を推進し評価を戴いております。尾道は高い知名度を持ち全国から注目される地域です。しまなみ海道のサイクリングや日本遺産の街並み散策を目的にご来駕されるお客様も増加しております。尾道国際ホテル、尾道ロイヤルホテル、尾道第一ホテルのリニューアル工事も完了し、お迎えの準備が整いました。商品力、技術力、人材力を活かして今年も皆様と共に発展して参ります。

佛タカハシ 取締役

越智晃治



昨年は振り返りますと各業界は「新型コロナウイルス」によって大変なご苦労が強いられる一年だったとお察しします。不動産業界も例に漏れず。我々としては、このような時において生活の基盤となる住宅の確保、居住支援サービスの向上など、今後更なる対応に努めて参りたいと存じます。

またコロナの影響、ITの発達により住宅に対する意識は益々多様化の方向にあり、働き方改革の視点からも、在宅勤務やサテライトオフィスなど、新しい生活様式に対応していく必要があります。私達も変化に順応し続けなければ発展無しと肝に銘じ、今後も業務に励んで参ります。結びに、本年こそコロナが終息し、皆様にとりまして平穏が訪れ、その平穏が素晴らしいと改めて感じることが出来る一年となりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

